



調布のまちの将来像を、 一緒に考えてみませんか？

調布市基本構想策定推進市民会議 中間報告会



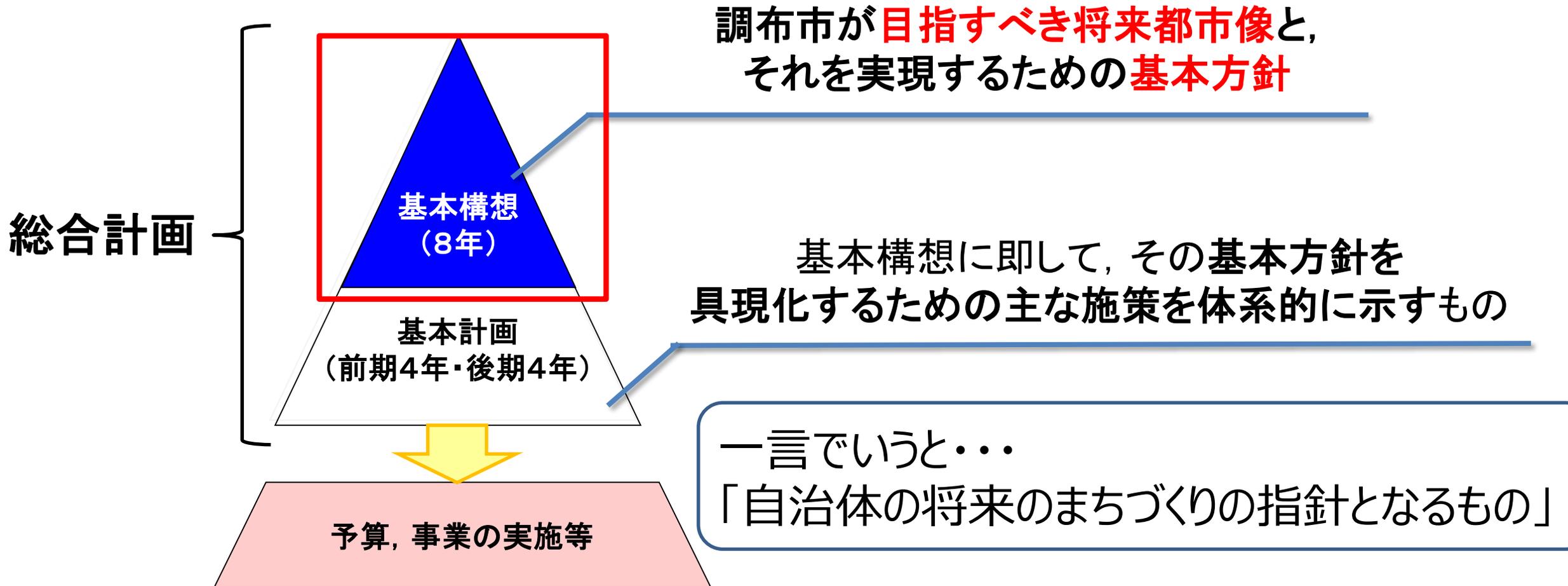
本日の流れ

- 1 開会
- 2 これまでの検討結果の報告
～休憩～
- 3 意見交換
～休憩～
- 4 まとめ
- 5 閉会



1. 総合計画とは

- ・総合計画は地方自治体の全ての計画の基本となり、まちづくりの最上位に位置付けられる計画
- ・一般的に、「**基本構想**」とこれに基づく「**基本計画**」および「**実施計画**」からなる



2. 調布市総合計画の構成・性格

計画の期間・性格

基本構想

期間

8年間

令和5(2023)年度～令和12(2030)年度

性格

- ✓ 調布市の目標とすべき将来都市像及びその実現のための基本方針示すもの
 - ✓ 議会の議決を経て策定

基本計画

前期4年間 後期4年間

前期：令和5(2023)年度～令和8(2026)年度
後期：令和9(2027)年度～令和12(2030)年度

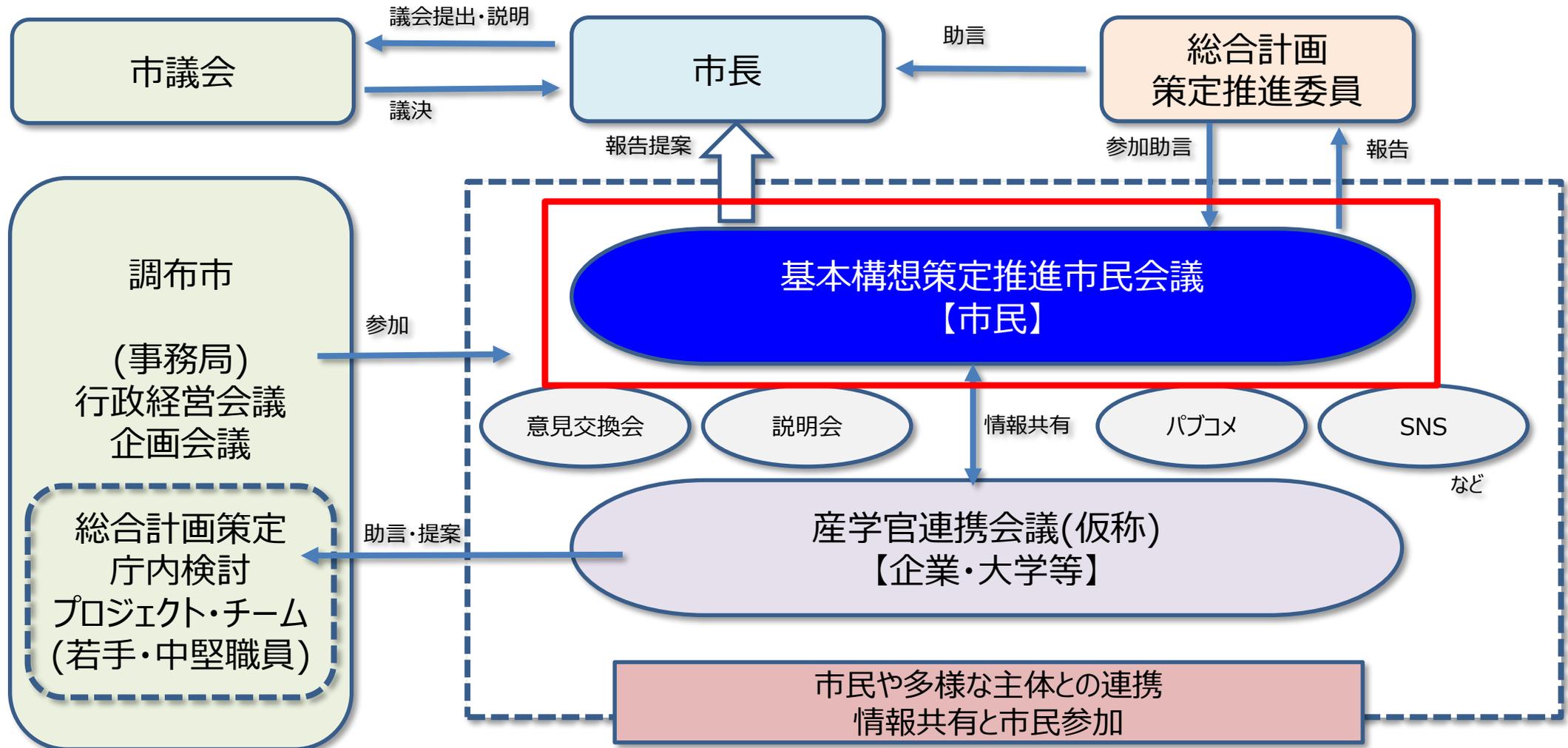
- ✓ 基本方針を具現化するための基本的な施策を体系的に示す
- ✓ 各施策分野における主要な事業の内容・規模の概要を示す

【次期基本計画の計画期間のイメージ】

年度	和暦 (西暦)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)
基本構想		新たな基本構想(8年間)							
基本計画		前期基本計画(4年間)				後期基本計画(4年間)			
市長任期		→				→			

3.参加と協働による総合計画の策定

検討組織と体制のイメージ



4. 基本構想案策定までの検討過程

市民会議では、大きく7つのプロセスに分け、段階的に検討を進めています。



5. 新たな総合計画のポイント

次期総合計画策定に当たっての背景

現行総合計画

第5次調布市総合計画

「みんなが笑顔でつながる・めくもいと輝きのまち調布」

【主な取組】

- 安全・安心の確保
- 市民生活支援
- 切れ目ない子ども・子育て支援
- 南北一体の都市基盤整備の着実な推進



継続的な課題

地球規模の
環境意識の高まり

少子高齢化の進行

地域コミュニティ
の希薄化

中心市街地の基盤整備及び
各地域におけるまちづくり

ユニバーサルデザイン
の考え方の定着

公共施設や
インフラの老朽化

市民の価値観・
ライフスタイル
の変化

激甚化・頻発化する
風水害や震災対策

- 分野横断的な連携
- 自助・共助・公助による対策

次期総合計画

新たな社会潮流

デジタル化の加速

「だれもが」
➢ 「いつでも」
「どこでも」

新たな
➢ 「つながり」
「機会」

- ・ 多様な主体との連携
- ・ フェーズフリーの考え方
- ・ デジタル技術やデータの活用



2040年
(20年後の未来)
CHOFU NEXT
STAGE

6. 新たな総合計画（基本構想・基本計画）策定スケジュール（案）

